



インテル® Parallel Studio XE 2017

Windows® インストール・ガイド

2016年7月15日

内容

| | | |
|-------|------------------------|---|
| 1 | 概要..... | 2 |
| 1.1 | ライセンス情報..... | 2 |
| 2 | 必要条件..... | 2 |
| 3 | 製品のインストール..... | 3 |
| 3.1 | オフライン・インストーラー..... | 3 |
| 3.2 | オンライン・インストーラー..... | 4 |
| 3.2.1 | ダウンロードされるコンテンツの格納..... | 4 |
| 3.3 | インストール・プロセス..... | 4 |
| 3.4 | サイレント・インストール..... | 5 |
| 4 | インストール先フォルダー..... | 6 |
| 5 | 入門ページ..... | 7 |
| 6 | 製品のアンインストール..... | 7 |
| 7 | 著作権と商標について..... | 7 |

1 概要

このドキュメントでは、Windows® システムにインテル® Parallel Studio XE をインストールする方法について説明します。所有しているライセンスに応じて、インストーラーは以下のいずれかのエディションのインストールを実行します。

- インテル® Parallel Studio XE Composer Edition
- インテル® Parallel Studio XE Professional Edition
- インテル® Parallel Studio XE Cluster Edition

各エディションの内容の違いは、リリースノートを参照してください。

Windows® システムにインテル® Parallel Studio XE をインストールするには、次のインストール方法を使用できます。

- **オフライン・インストーラー** – 製品のすべてのコンポーネントが含まれているパッケージ。
- **オンライン・インストーラー** – 製品の指定したコンポーネントのみダウンロードしてインストールする小さなインストール・ファイル。インストーラーはインストールの前にコンポーネントをダウンロードするため、オフラインモードで(または別のマシンに)に製品をインストールできます。

インテル® Parallel Studio XE インストーラーは、インストール・プロセスを開始したホストシステムのインテル® アーキテクチャーに基づいて、インストール・アーカイブから適切なバイナリー、スクリプト、テキストファイルを自動的に選択します。そのため、ソフトウェア・コンポーネントの選択に関して心配する必要はありません。

1.1 ライセンス情報

バージョン 2016 から、インテル® ソフトウェア開発製品 EULA (<install_dir>\parallel_studio_xe_<version>.x.xxx\licensing にある EULA.rtf) の特定ユーザーライセンスの条項が、ソフトウェアのインストールを最大 3 台のシステムで許可するように変更されました(システムのホスト ID により追跡されます)。この制限に達した後、別のシステムに製品をインストールするには、登録システムからシステムのホスト ID を解除する必要があります。

この変更およびライセンス設計のいくつかの変更に伴い、インテル® Parallel Studio XE を使用するには、最新ライセンスが必要になります。詳細は、[こちら](#) (英語) を参照してください。この件に関するご質問や懸念事項は、[テクニカルサポート](#) (英語) までお問い合わせください。

ライセンスについて質問がある場合は、[Licensing FAQ](#) (英語) を参照してください。

2 必要条件

インストールを開始する前に、次のステップを完了することを推奨します。

1. [インテル® ソフトウェア開発製品レジストレーション・センター](#) に移動し、メールアドレスとシリアル番号を入力して製品を登録します。シリアル番号 (例えば、C111-12345678) は、製品を購入した際に送付されるメール内に含まれています。レジストレーション・センターの登録処理が完了すると、ライセンスの管理およびインテル® プレミアサポート Web ページへのアクセスが可能になります。
2. 製品のアクティベーション方法の 1 つとして、ライセンスファイルを使用してアクティベーションを行うことができます。インテル® ソフトウェア開発製品レジストレーション・センターからライセンスを取得するには、関連ライセンスファイルをインストールするホスト・コンピューターのホスト名とホスト ID 情報を提供する必要があります。詳細は、[特定ユーザーライセンス](#) (英語) ページおよび [ノードロック・ライセンスとフローティング・ライセンス](#) (英語) ページの情報を参照してください。

- すべての製品コンポーネントを適切に機能させるには、システムに Microsoft® Visual Studio® をインストールしている必要があります。インテル® Visual Fortran コンパイラ用に、インテル® Parallel Studio XE には、Microsoft® Visual Studio® 2013 Shell が含まれています (非商用インストールでは利用できません)。利用するには、次の環境が必要です。
 - OS: Windows® 7 SP1、Windows Server® 2008 R2、またはそれ以降のバージョン (Windows® 8.1 および Windows Server® 2012 R2 では、KB2883200 が必要)
 - Windows® Software Development Kit (SDK) 8.1

サポートされる Visual Studio® のバージョンについては、リリースノートを参照してください。

- インストール先のディレクトリー (例えば、C:\Program Files (x86)) にシステム管理者の書き込み権限が必要で、ログインアカウントに管理者権限がない場合、システムに関連ソフトウェア・パッケージをインストールする際にシステム管理者の協力が必要になることがあります。
- インストールを実行する前に、利用可能なインストーラーのオプションを確認して、使用するオプションを決定します。利用可能なオプションのリストを確認するには、--help オプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。

必要条件のステップをすべて完了したら、インテル® Parallel Studio XE をインストールできます。

3 製品のインストール

インテル® Parallel Studio XE のインストーラー・パッケージの命名規則は次のとおりです。

```
parallel_studio_xe_<version>[_beta][_update<#>][_<edition>][_online]_setup.exe
```

説明:

- <version>は製品のリリースバージョンです。例: 2017。
- update<#> はバージョンのアップデート番号です。例: update1。
- <edition> はインテル® Parallel Studio XE のエディションです (オンライン・インストーラーのみ)。例: cluster_edition。

バージョン 2017 から、オンライン・インストーラーが製品エディション別になりました。オフライン・インストール・パッケージは、これまでどおり、すべてのエディションで共通です。

インストール・パッケージの名前は、例えば parallel_studio_xe_2017_setup.exe または parallel_studio_xe_2017_cluster_edition_online_setup.exe ようになります。

固有のインストーラー・オプションを使用できます。利用可能なオプションのリストを確認するには、--help オプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。例えば、オフライン・インストーラーの場合は次のように指定します。

```
parallel_studio_xe_2017_setup.exe --help
```

3.1 オフライン・インストーラー

オフライン・インストーラーを使用してインストールを開始するには、インストール・パッケージが含まれているステージング・フォルダーに移動して実行ファイルをダブルクリックします。オプションを使用してインストールを開始するには、必要なオプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。

詳細は、「[インストール・プロセス](#)」セクションを参照してください。

3.2 オンライン・インストーラー

オンライン・インストーラーは、インストール中に選択した製品のコンポーネントのみダウンロードしてインストールする小さなインストール・ファイルです。このプロセスを実行するにはインターネット接続が必要です。プロキシを使用している場合は、適切なプロキシ設定を行っていることを確認してください。

インストールを開始するには、適切な実行ファイルをダブルクリックするか、必要なオプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。現在のマシンにインストールする場合、**[ようこそ]**画面で**[このコンピューターにインストールする]**ラジオボタンを選択します。詳細は、「[インストール・プロセス](#)」セクションを参照してください。

3.2.1 ダウンロードされるコンテンツの格納

オンライン・インストーラーを使用する場合、選択したコンポーネントのみを含むインストール・パッケージをダウンロードして、製品をオフラインで(または別のマシンに)インストールすることもできます。

その場合、次の操作を行います。

1. 実行ファイルを実行します。
2. **[後でインストールするためダウンロードする]**ラジオボタンを選択して、テキストフィールドでダウンロード先を指定します。**[次へ]**をクリックして続行します。
3. インストール・ウィザードの指示に従います。
 - アプリケーションをビルドするアーキテクチャーを選択します。
 - ダウンロードするコンポーネントを選択します。

これらのステップを完了したら、**[ダウンロード]**をクリックして、カスタマイズされたインストール・パッケージをダウンロード・ディレクトリーにダウンロードします。

4. ダウンロード・ディレクトリーに移動し、実行ファイルを実行してインストールを開始します。詳細は、「[インストール・プロセス](#)」セクションを参照してください。

このカスタマイズされたパッケージを使用して別のマシンに製品をインストールすることもできます。ライセンスファイルを使用して製品のアクティベーションを行う場合、インターネット接続は不要です。

3.3 インストール・プロセス

インストール・プロセスはオンライン・インストール・パッケージでもオフライン・インストール・パッケージでも同じです。

インストール・ウィンドウの左側に、インストール・プロセスの現在の段階が表示されます。

- ようこそ
- ライセンス
- アクティベーション
- オプション
- インストール
- 完了

インストーラーを起動した後、エンド・ユーザー・ソフトウェア使用許諾契約書に同意するかどうか選択します。内容をよくお読みになり、同意する場合は、**[同意します]**チェックボックスをオンにして**[次へ]**をクリックします。

必要条件を満たしていない場合、[必要条件の問題] 画面が表示されます。メッセージの内容を確認して、必要な操作を行ってから、[次へ] をクリックします。

[アクティベーション] ステップでは、次のいずれかを選択できます。

- 製品を評価する、シリアル番号不要 (このオプションはベータリリースでは利用できません)
- シリアル番号を使用して製品のアクティベーションを行う
- 別のアクティベーション方法を選択する
 - ライセンスファイルを使用する
 - インテル® Software License Manager を使用する

[アクティベーション] ステップを完了した後、インテル® ソフトウェア向上プログラムに参加するかどうかを選択します。プログラムに参加すると、インテルはインテル® ソフトウェア製品の使用状況に関する匿名情報を自動的に収集します。インテル® Software Manager を使用していつでも参加を取りやめることができます。このダイアログはベータリリースでは利用できません。参加がデフォルトで選択されます。

このステップを完了すると、[インストール・サマリー] ダイアログが表示されます。ダイアログの下の [カスタマイズ] ボタンをクリックし、[オプション] ステップで次の操作を行います。

- コンポーネントのアーキテクチャーの選択
- インストールするコンポーネントの選択
- インストール・パスの変更
- クラスター・インストールの有効/無効 (Cluster Edition のみ)
Microsoft® HPC Pack でクラスターを構成している場合、インストーラーはクラスターのノードを検出して、検出したノードに製品をインストールするかどうか確認します (デフォルトで有効)。

これらのステップを完了した後、[インストール] ボタンをクリックしてインストール・プロセスを開始します。

3.4 サイレント・インストール

入力が必要ないサイレント・インストール・モードを使用してインテル® Parallel Studio XE をインストールすることができます。次の操作を行います。

1. クラスターにインストールする場合は、クラスターのヘッドノードに移動します。
2. ライセンスファイルを C:\Program Files (x86)\Common Files\Intel\Licenses ディレクトリにコピーします。
3. コマンドライン・ウィンドウを開いてインストーラー・パッケージが含まれているディレクトリに移動します。
4. コマンドライン・ウィンドウで、次のコマンドを実行します。

```
parallel_studio_xe_<version>[_beta][_update<#>]_setup.exe --silent -a  
install --eula=accept --output=<logfile>
```

例えば、次のようになります。

```
parallel_studio_xe_2017_setup.exe --silent -a install --eula=accept  
--output=install.log
```

上記のステップ 4 で、コマンドライン・オプション `-a` はアクションを示します。つまり、`--silent` の後の `-a install` は、ソフトウェア・パッケージをインストールするアクションであることを意味します。`--output` オプションは、インストール・ログの名前を指定します。

Windows® クラスターの場合、上記で説明しているインストール・プロセスは、すべての計算ノードとクラスターのヘッドノードにすべてのインテル® Parallel Studio XE ソフトウェア・コンポーネントをインストールします。

4 インストール先フォルダー

インストールが正常に完了すると、インテル® Parallel Studio XE に関連するファイルがホストシステムにインストールされます。次の表は、デフォルトのインストール・フォルダーの構造を示しています。

フォルダーの内容はインストールしたインテル® Parallel Studio XE のエディションに応じて異なります。各エディション固有のフォルダーは、次のように色付きで表記されています。

- すべてのエディション
- Professional Edition および Cluster Edition
- Cluster Edition

デフォルトのインストール・フォルダーは C:\Program Files (x86)\IntelSWTools です。

| フォルダー | 説明 |
|-----------------------------------|--|
| Advisor | インテル® Advisor サブディレクトリーへのシンボリック・リンク |
| Advisor 2017 | インテル® Advisor 2017 のサブディレクトリー |
| compilers_and_libraries | インテル® Parallel Studio XE コンパイラーおよびライブラリーの最新バージョンへのシンボリック・リンク |
| compilers_and_libraries_2017 | インテル® Parallel Studio XE 2017 コンパイラーおよびライブラリーへのシンボリック・リンクを含むサブディレクトリー |
| compilers_and_libraries_2017.x.xx | インテル® Parallel Studio XE 2017 コンパイラーおよびライブラリーの各アップデートのサブディレクトリー |
| debugger_2017 | インテル® Parallel Studio XE 2017 のデバッガーを含むサブディレクトリー |
| documentation_2017 | インテル® Parallel Studio XE 2017 ドキュメントのサブディレクトリー |
| ide_support_2017 | インテル® Parallel Studio XE 2017 の IDE サポートを含むサブディレクトリー |
| imb | インテル® MPI Benchmarks パッケージ (古いバージョン) およびシンボリック・リンク (新しいバージョン) のサブディレクトリー |
| Inspector | インテル® Inspector の最新バージョンへのシンボリック・リンク |
| Inspector 2017 | インテル® Inspector 2017 のサブディレクトリー |

| | |
|---|---|
| itac | インテル® Trace Analyzer & Collector の最新バージョンへのシンボリック・リンク |
| itac_2017 | インテル® Trace Analyzer & Collector 2017 の最新アップデートへのシンボリック・リンク |
| mpi | インテル® MPI ライブラリー・パッケージ (古いバージョン) およびシンボリック・リンク (新しいバージョン) のサブディレクトリー |
| parallel_studio_xe_2017.x.xxx <ul style="list-style-type: none"> bin licensing <component links> | コンポーネントのビルド環境スクリプトとシンボリック・リンクを含む、インテル® Parallel Studio XE 2017 の各アップデートのサブディレクトリー psxevars.bat の場所 ライセンスファイルの場所 |
| samples_2017 | インテル® Parallel Studio XE 2017 のサンプル/テストを含むサブディレクトリー |
| Trace Analyzer and Collector | インテル® Trace Analyzer & Collector のサブディレクトリー |
| VTune Amplifier XE | インテル® VTune™ Amplifier XE サブディレクトリーへのシンボリック・リンク |
| VTune Amplifier XE 2017 | インテル® VTune™ Amplifier XE 2017 のサブディレクトリー |

5 入門ページ

インストールが完了すると、インテル® Parallel Studio XE 入門ページが表示されます。インストールされたコンポーネントに関する情報および製品の利用方法についての説明は、入門ページを参照してください。

ドキュメントは、次の場所にあります。

<install_dir>/documentation_2017/ja/ps2017/getstart_*.htm

6 製品のアンインストール

インテル® Parallel Studio XE をアンインストールするには、**[コントロールパネル]** で **[プログラムのアンインストール]** を選択し、**[プログラムと機能]** 画面でインテル® Parallel Studio XE を選択します。

7 著作権と商標について

本資料は、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとよらずにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスも許諾するものではありません。

インテルは、明示されているか否かにかかわらず、いかなる保証もいたしません。ここにいう保証には、商品適格性、特定目的への適合性、知的財産権の非侵害性への保証、およびインテル製品の性能、取引、使用から生じるいかなる保証を含みますが、これらに限定されるものではありません。

本資料には、開発中の製品、サービスおよびプロセスについての情報が含まれています。本資料に含まれる情報は予告なく変更されることがあります。最新の予測、スケジュール、仕様、ロードマップについては、インテルの担当者までお問い合わせください。

本資料で説明されている製品およびサービスには、エラッタと呼ばれる設計上の不具合が含まれている可能性があり、公表されている仕様とは異なる動作をする場合があります。現在確認済みのエラッタについては、インテルまでお問い合わせください。

Intel、インテル、Intel ロゴ、VTune は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

Microsoft、Visual Studio、Windows、および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

* その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

© 2016 Intel Corporation.